

2022年12月15日

株式会社大宮自動車教習所の「SDGs宣言」策定支援について ～地元企業のSDGs達成に向けた取組みをサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、株式会社大宮自動車教習所（さいたま市、代表取締役 加藤 慎也）の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせいたします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのSDGs経営を応援する伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。あわせて、さいたま市の「SDGs企業認証制度」^注申請支援も行っております。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客様のSDGsの取組み支援などに注力してまいります。

注 「さいたま市SDGs企業認証制度」

- ・さいたま市が2021年より開始した、SDGsの理念を尊重した経営を推進する市内企業を認証する制度で、企業の持続的成長に向けた取組みを後押しすることを目指しています。
- ・当行は、市内企業におけるSDGsの取組み推進に貢献するため、さいたま市との包括連携協定に基づき「むさしのSDGsコンサルティング」のサービスメニューに本制度の認証取得に向けた支援を加えています。

《SDGs宣言策定企業の概要》

項目	内 容
企 業 名	株式会社大宮自動車教習所
代 表 者	代表取締役 加藤 慎也
所 在 地	埼玉県さいたま市見沼区新右エ門新田111
業 種 および 事 業 内 容	・自動車教習所事業 ・ドローンスクール事業
設 立	1963年6月26日
宣 言 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して快適なモビリティ社会の実現に貢献する ・ドローンスクール運営により災害時にも地域に貢献する ・「ダイバーシティ経営」の実践と推進 ・自社および事業の環境負荷を軽減させる ・従業員が長く勤めたいと思う会社を目指す (詳細につきましては別紙を参照ください。)

以上



報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 コンサルティング営業室 坂本 芳文
TEL (048) 641 - 6111 (代)



2022年11月25日

株式会社大宮自動車教習所 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 加藤 慎也

SDGsの達成に向けた取り組み

安心して快適なモビリティ社会の実現に貢献する

- ・地域の交通安全センターとして地域の交通事故防止に貢献していきます。
- ・高齢者、若年層、ペーパードライバー向けに安全運転や交通安全を学ぶ機会を提供していきます。



【指標】

2021年度 受講者の合計 669人 ⇒ 2030年度 受講者の合計 800人 (+20%)

- ・企業に勤める運転機会の多い方達に対するドライバー教育に力を入れていきます。

【指標】

2021年度 企業向け安全運転研修 483人 ⇒ 2030年度 700人 (+45%)

ドローンスクール運営により災害時にも地域に貢献する

- ・ドローンスクールを併設する教習所として、社内指導員の育成に力を入れ、様々な場面でニーズの高まっているドローン操縦者の輩出を増やします。
- ・災害発生時には被害状況を迅速に把握する役割を担っていきます。



【指標】

2021年度 社内指導員5名/卒業生20名 ⇒ 2030年度 社内指導員8名/卒業生50名 (※)

(※) 現在準備しているドローンの第2スクールが開校した場合

「ダイバーシティ経営」の実践と推進

- ・誰もが活躍できる職場を目指すため、男性が多い教習指導員について、女性教習指導員の育成を行っていきます。



【指標】

2021年度 女性教習指導員 4名 ⇒ 2030年度 6名 (+2名)

- ・女性が働きやすい職場環境への改善を続け、男女の違いを認め合える職場を目指します。
- ・制服の多様化やビジネスカジュアル導入の検討を進めます。
- ・子どもを持つ教習生のために、無料託児室を積極的に活用していきます。

自社および事業の環境負荷を軽減させる

会社全体で節水（教習車や送迎車の洗車は井戸水を使用、水道水の蛇口にセンサーを設置）や節電（照明やエアコン）を進めていきます。



従業員が長く勤めたいと思う会社を目指す

- ・社員のキャリアアップを応援するため資格取得や自己啓発を支援していきます。
- ・有給休暇取得日数の増加に力を入れていきます。
- ・健康診断や相談窓口の充実化により社員の健康管理に力をいれていきます。

